



mizuma

河泉会 広報誌

第 19 号 / 2013 年 2 月

新
生

発行：河泉会（大阪河崎リハビリテーション大学同窓会）

河泉会総会・役員選挙・講演会について

拝啓

新春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。さて、第12回河泉会総会を下記の内容にて開催いたしますのでご案内申し上げます。今回の総会におきましては、役員選挙がございます。また、総会后、特別講演会を開催いたします。講演会の詳細は同封しております別紙をご参照下さい。

敬具

総会、役員選挙、特別講演会について

日時：平成25年3月17日(日)

12時30分～

受付開始

13時00分～13時30分

河泉会総会、役員選挙

13時45分～16時30分

特別講演会（詳細は別紙に記載）

場所：大阪河崎リハビリテーション大学 3階 中講義室

問い合わせ先： 事務委員 田中 康文 yasufumiguitar@yahoo.co.jp

総会の主な議案

同封の別紙に議案の詳細を記載しております。御確認をお願い致します。

役員選挙について

今総会におきまして、河泉会役員選挙を行います。立候補を希望される方は、下記A)かB)いずれかの方法にて申し込み下さい。役職に関しては、別紙「総会の議題」の「VI、総会時選挙役員一覧」をご参照下さい。なお、立候補資格は、公示当日現在で当会会員であることとなっております。

A)立候補届けを郵送して頂く場合

立候補届けを大学ホームページからダウンロードして頂き、大学まで郵送下さい。

(宛先：〒597-0104 大阪府貝塚市水間158 大阪河崎リハビリテーション大学)

B)メールにて申し込み頂く場合

①立候補者氏名、フリガナ、②立候補する役職、③現住所、電話番号、④勤務先、住所、電話番号、⑤卒業年度、⑥専攻、⑦立候補に向けての抱負を記載の上、下記メールアドレスまでご連絡下さい。(メールアドレス：jimukyoku@kawasakigakuen.ac.jp)

委任状に関して 会員の方へのお願い

河泉会での会則や運営、役割等を決定する総会の成立のために、会員の方の委任状が必要です。期日までに委任状を提出下さいますようお願い申し上げます。

提出期限：平成25年2月24日(日) 必着

勉強会案内

作業活動研究会

内 容：作業活動について

代表者：梅田 哲司 作業療法学科 4 期卒 （水間病院）

日 時：月 1 回、第 1 木曜日

場 所：大阪河崎リハビリテーション大学

まどろみ勉強会（精神科勉強会）

内 容：症例検討、困っていること、学会・研修会の伝達講習などさまざまです。OB・OG が中心です

代表者：廣田 正博 作業療法学科 5 期卒 （水間病院）

日 時：毎月の第 4 金曜日 19：00～

場 所：大阪河崎リハビリテーション大学

H P：<http://www5.pf-x.net/madoromi/index.htm>

河北勉強会

内 容：PT・OT を対象に、運動器疾患から脳血管障害、内部疾患を問わず、臨床で困っているケースの検討や若い先生方へ評価やアプローチ方法の伝達など行っています。また、そのときのトピックスや伝達講習など実技を多く取り入れた内容で開催しています。

代表者：伊佐地 弘基 理学療法学科 2 期卒 （東豊中渡辺病院）

生島 直樹 理学療法学科 2 期卒 （介護老人保健施設 みずほ倶楽部）

場 所：介護老人保健施設 みずほ倶楽部

*場所の詳細は下記アドレスをご参照ください。

<http://www.mizuho-kai.com/mizuhoclub/access.html>

連絡先：kawakita_studio@yahoo.co.jp

※メールで情報を送りますので、登録の希望の方は上記アドレスに、①氏名・所属、②何期生、③メールアドレスを送信ください。

備考：開催日時は、月の中旬から下旬の平日、19：30 からです。

決定し次第、メールで配信しております。

CELLAR COURSE

内 容：本学園において 2006 年から卒後教育の一環として生まれた勉強会です。

PNF・SET・触察・DSIS・徒手療法などを開催していく予定です。

代表者：小太 武陸 （大阪河崎リハビリテーション大学）

藤野 文崇 理学療法学科 3 期卒 （りんくう総合医療センター）

場 所：大阪河崎リハビリテーション大学、武用整形外科 デイサービス

関連リンク先：yahoo の HP より CELLAR COURSE で検索して下さい

講演会に出席して

医療法人三和会 永山病院 稲葉 悠人
(理学療法学専攻 大学1期卒)

平成24年9月30日に株式会社PNF研究所大阪の小滝昌彦先生をお迎えして御講演いただきました。PNF概念を用いた体幹へのアプローチというテーマで、実技を中心に御教授いただきました。日頃臨床で私自身体幹へのアプローチは特に重要と考えている一方、どのような介入を行うことが効果的なのか非常に苦戦することが多いテーマでした。

先生の講義ではPNFは特殊なものではなく、解剖学・運動学の知識を技術に結びつけるためのツールであると強調されており、その思考プロセスをPNFというキーワードを通して教えていただきました。姿勢制御については中枢神経系、脊柱のアライメント、コアシステム、また頸椎の屈筋群、腹筋群の相互作用など、重要となる因子について御講義いただきました。実技では肩甲帯、骨盤帯など多方面からコアシステムを高めるための技術を学びました。

今回学んだ技術を臨床で行った際に患者様からは正確なフィードバックをもらえないことがほとんどで、セラピスト自身が適切なインプットを感じることの必要性を感じました。そのためには、先生が「患者が繰り返し練習を行うのと同じようにセラピストも技術を繰り返し練習するべきである。」と仰っていたように練習量が必要だと感じました。台風接近中の開催でしたが、幸いその影響もあり予定より長く貴重な講演を受けることができました。最後にエビデンスが重要視される現在におきまして、患者は治せる技術を持ったセラピストを求めているということが改めて心に響きました。



特待生選抜入学試験

- 総合得点 70%以上の者の中から成績優秀者1名に対し、授業料1年分を給付。
- 総合得点 60%以上の者の中から成績優秀者3名に対し、授業料1年分の1/2を給付。

◆対象入試◆

一般入学試験 A 日程

2/2(土)・3(日)

センター試験利用入試

※本学独自試験は課しません。

出願期間：1/15(火)～24(木)

詳細は本学HPをご参照ください。

皆さま、お元気ですか？

昨年10月28日(日)、スターゲイトホテルにて

ホームカミングデーを開催しました。

ご出席いただいた皆さま、ありがとうございました。

会場は、恩師・旧友との再会を喜び合う笑顔で満たされ、

とても素敵な一日となりました。

また、皆様とお会いできることを楽しみにしております。



H24.10.28 学校法人河崎学園ホームカミングデーにて



学校法人河崎学園

大阪河崎リハビリテーション大学

Osaka Kawasaki Rehabilitation University

〒597-0104

大阪府貝塚市水間158番地

Tel. 072-446-6700

<http://www.kawasakigakuen.ac.jp/>

ホームカミングデーについて

平成 24 年 10 月 28 日、学校法人河崎学園創立 15 周年を迎え、ホームカミングデーが開催されました。理事長、河泉会会長の挨拶から始まり、食事を共にしながらの歓談、教員・卒業生の代表による思い出話・VTR、クイズ大会など、盛り沢山の内容でした。

当日、卒業生代表の 1 人として挨拶して下さった、中野正俊先生から感想を頂きましたので、以下に紹介したいと思います。

ホームカミングデーに出席して

医療法人 白卯会 白井病院 中野正俊
(作業療法学科 専門学校 8 期卒)

10 月 28 日に開催された第一回ホームカミングデーに参加致しました。専門学校、大学を含めた卒業生、河崎学園でご教授下さった先生方、それに職員の方とも久々に顔を合わせる機会となりました。職種やブロックが違ふと同期生であつても会う機会が少なく、なかなか自分たちで集まることのできない状況で、今回のような素晴らしい時間を作って下さってありがとうございます。

プログラムの一部で、私は専門学校卒業生代表の 1 人として、挨拶をさせていただきました。思い出を語るという内容であり、改めて学生時代を思い返すと辛かった実習や勉強、楽しかった泉華祭など、様々な思い出が甦ってきました。初めは緊張気味でしたが、会が進むにつれ、クイズ大会など楽しいプログラムもあり、会場全体も和気あいあいとした雰囲気の中、自分自身も楽しく 3 年間の思い出を話せたと思います。そして同じテーブルを囲む先輩や後輩と、卒業して月日が経ったからこそ笑うことのできる話、自分の近況、将来直面するだろう仕事の話など貴重な話をする時間となりました。

ホームカミングデーという、多くの河崎学園の方々と繋がっていける素晴らしい会を開いて頂いて本当に感謝です。今回、参加できなかった河崎生も次回開催されることがあれば是非とも参加して頂きたいです。第 2 回、3 回とホームカミングデーの開催を願い再会を楽しみにしております。



河泉会の皆様へ

河泉会では年2回(2月・8月)広報誌を発行しています。広報誌に掲載する記事を会員の皆様から受け付けています。内容・字数には制限はありませんが、主に下記の内容を考えています。河泉会活動の活性化のためにも振るって投稿して下さい。

- ・ 学術的な内容
- ・ 紀行文
- ・ 河泉会活動に対する提言または意見
- ・ 勉強会案内
- ・ 医療に関するトピックス

《 連絡先 》

西田大希(医療法人 大植会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課)

原稿の送信方法は西田まで直接メールでお願いします

連絡先:d2sobbat@yahoo.co.jp

勉強会の案内や卒業生が企画する勉強会・定期的な理事会などブログでも更新していきたいと思います。

<http://41413452.at.webry.info/>

携帯電話では右のQRコードも使用可能です。



編集委員

新立 勇一(理学療法学科9期生)
永井 弘子(理学療法学科4期生)
永井 洋二(理学療法学専攻1期卒)
竹林 弘平(作業療法学専攻2期卒)

新谷 友子(理学療法学科9期生)
松下 真拡(作業療法学科7期生)
本道 大地(理学療法学専攻2期卒)

発行責任者

河泉会会長: 松田 洋平
(理学療法学科1期卒)

河泉会会員の皆様へ

河泉会会長 松田 洋平

立春の候、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠にありがとうございます。来たる3月17日(日)13:00より河泉会総会が行われます。ご多忙中のところ恐縮ですが、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

議案は下記に記載させていただいております。会員の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

2013年1月

河泉会平成24年度総会議題

I、平成24年度活動報告

1、講演会

①秋の講演会

「PNF概念における体幹アプローチ ～肩甲帯パターン・骨盤帯パターンとその応用～」

講師:小滝 昌彦先生 国際PNF協会認定アシスタントインストラクター 株式会社PNF研究所大阪 所長

日時:平成24年9月30日 参加人数:61名

②総会後の講演会:予定

「リハビリテーションに必要な血液データの診方」

講師:山下 みふく先生(社会医療法人慈薫会河崎病院 臨床検査技師)

日時:平成24年3月17日 参加人数:2月24日まで参加申し込み受付中

2、機関誌

18号:6月中旬に完成。7月中旬発送

19号:12月末に完成。1月中旬発送

3、実習前セミナー:評価実習前の2年生

日時:11月10日(土)

全体発表 徳永先生(育和会記念病院) 13:00～14:30

理学療法 森 先生(佐野記念病院) 西村先生(泉佐野優人会病院) 14:40～16:40

作業療法 藤目先生(葛城病院) 廣田先生(水間病院) 14:40～16:40

言語聴覚 一柳先生(りんくう総合医療センター) 14:40～16:40

4、理事会について

4月、5月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、2月(開催予定)に理事会開催(9回開催)

5、ホームカミングデー

10月28日 スターゲイトホテル 関西エアポートにて開催。約200名の参加者が旧交を温めました。

II、平成24年度会計報告

詳細は総会にてご報告いたします。

Ⅲ、平成 25 年度年間活動予定

- 4 月～3 月 6 回／年 スキルアップ・スキンシップ講座(在学生、1 年～3 年目の卒業生を対象に)
- 7 月 機関誌発送
- 9 月 講演会: 日程・講師検討中
- 10 月 泉華祭: 日程・内容検討中
- 11 月 実習前セミナー: 日程・講師検討中
- 1 月 機関誌発送
- 3 月 総会・講演会: 日程・講師検討中

Ⅳ、平成 25 年度予算案

1. 管理費	各委員雑費	30,000
	理事会費	60,000
2. 総会費	機関誌代	173,060
	葉書・封筒代	
	郵送代	67,300
	講師代	80,000
3. 講演会費	機関誌代	173,060
	葉書・封筒代	
	郵送代	67,300
	講師代	80,000
4. 卒後教育 就職支援	講師代	60,000
	資料代	10,000
合 計		800,720

Ⅴ、その他議題について

- ①入会届け用紙の変更: PC mail アドレス記載欄の追加
- ②規約の変更: 学生会員に限り返金の一文を追加

Ⅵ、総会時選挙役員一覧

- 会長 (1 名) : ① 理事会の総括 ② 総会での活動報告、活動予定 ③ 河崎学園との連携
- 副会長 (2 名) : 会長の補佐
- 理事(総務) (名) : 機関誌の印刷・郵送を業者へ依頼
- 理事(学術) (1 名) : 講師候補の選定、講師依頼
- 理事(広報) (1 名) : 機関誌の記事の作成
- 理事(企画) (1 名) : ①会場設置、②イベントや懇親会の企画
- 理事(事務) (1 名) : ①機関誌郵送先の整理、印刷 ② 講演会の受付係(メール確認)
- 会計 (2 名) : ①収入と支出の計算 ②総会や勉強等の諸費用の管理
- 監事 (2 名) : ①会計監査 ②大学との調整